



提取不捨

住職 正月の一筆

正信念仏偈の御文に「往還回向由他力(往相還相どちらの回向も他力によるもの)」とあります。他力とは阿弥陀様の本願力のことです。他人の力という意味ではありません。亡くなった方は仏様となり、この衆生に還って来て、迷える人々を救ってくださいます。お浄土に生まれて終わりではありません。阿弥陀様の本願力により往相回向をいただいて仏様にならせていただくと、同時にそなわっているのが還相回向のはたらきなのです。亡くなった方のほうが遺された衆生の人々を導いてくださるので、浄土真宗は追善供養を必要としないのです。目に見えないもの、人間の考えの反ばない事を解決することは難しいので、お話を聞いていくしかありません。見た目は何も変わらなくても、心の持ち様が変えると、大きく生き方は変わっていきます。人間の心はすぐに変化しますが、仏教の教えはいつも変わらず、揺らぐことはありません。お寺に是非法話をお聴聞しに参って下さいね。

秋李永代経法座
令和元年10月22日(火)

お墓めと住職の法話のあとは、仏教クイズ全45問が行われました。1, 2, 3位の方には本願寺グッズのプレゼントもあり、大盛り上がりでした。

華道展 (土) (日)
令和元年 10月12~13日

玉野市立図書館の中央公民館ギャラリーで華道展が開催され、今年も坊守が作品を出展しました。テーマは令和を寿(こはろ)。子供生け花体験も行われました。

おめでとう

教師を授ける
三井物産 賞状
三井物産 賞状
三井物産 賞状

おしえて住職 Q&Aのコーナー

Q... いつも必ずお勤めの最後に唱える「願以此功德 平等施一切 同発菩提心 往生安楽国」はどんな意味があるのですか？

A... 七高僧の1人、善導大師が浄土三部経の中の1つ「仏説観無量寿経」を解説した「観経疏」という書き物の中のお言葉です。浄土真宗では「帰三宝偈(きさんぼうが)」と呼ばれ、葬儀でお勤めされています。「阿弥陀様からいただいた信で、自分だけではなく、皆と一緒に浄土に行きましょう」という気持ちが込められています。

住職の法話 皆様明けましておめでとうございます。娘が高校生の時、PTAの役員をしていた私が広島で開催された研修会に参加するため新幹線に乗った時の出来事です。岡山駅から乗車した私は車両の入り口近くの通路側に座っていました。車内はほぼ満員でしたが私から五列ほど先の通路側に少しがうの悪い四十代くらいの男が座っていました。なぜ五列も先の男が目についたかという左のひし掛けに大きくむたれかけ更に通路にはみ出すほど片足を大きく開いていたからです。岡山駅から七十分くらいの作業着を着た労働者風の男性が肩に大きな荷物をかけ乗ってきました。男性は私の横を通り過ぎがうの悪い男の横も通り前へ進むとしました。男の頭が通路へはみ出していたものから大きな荷物が男の頭を直撃しました。その瞬間男は「何(とん)や」と大きな声を出し、車内は一瞬にして水を打ったように静まり返りました。「土下座せいや!」更に大きな声で男性を罵倒します。男性は土下座して「すみません。すみません。」と謝りますが男は「ごめんですんだら警察はいらんわい!」と更に男性に詰め寄ります。周りの人たちも一目見て危ない男の風体に見て見ぬ振りをするしかありません。私も同じでした。しかし次に男の言葉に私はしっしとしておれなくなりました。「南無阿弥陀佛 どうか許してください。」と男性の言葉です。私はその男の席まで行き「もういいでしょう。」と男性と男の間に割って入りました。男は私に向かって「なにを!」と食ってかかりましたが、周りにいた何人もの人たちが席を立ちあがり、男に向かって意見を述べたので男はきまづくなって他の車両へ移って行きました。その男性の言った「南無阿弥陀佛」に私は動かされたのです。その男性はどういう気持ちで念仏したのでしょうか。男性の思わず口をついて出たようにも思われる「南無阿弥陀佛」ですがその念仏に男性の気持ちの意味付けをする必要はありません。どんな気持ちで称えた念仏であったとしても「南無阿弥陀佛」は阿弥陀様に代わらないからです。阿弥陀様の救い働いてる姿が「南無阿弥陀佛」、阿弥陀様が「われに任せよ」と呼んでくださる声なので私のはからいはいりません。今年もお念仏の毎日を過ごしましょう。

里蓮のオススメ

和モダンな雰囲気の外観 店前に4台の駐車場あり

変わり寿司メインの「都」 一口サイズの可愛いお寿司

前菜3種 小皿もどき 懐かしい家庭的なお料理

鯛茶漬けメインの「和」について バンパングとケルに合う(60)

あけましておめでとうございます。食後に甘い物は欠かせない里蓮です。今回ご紹介するのは、「あたらしい」さんです。スタッフ全員が女性で、お料理も空間もオシャレ(60)。ランチメニューは2種類のみ! 私のオススメは「鶏肉のたれ 酢飯の天ぷら」です(60)。サクサクで少し甘みがあり、とても美味しかったので是非食べてみてください。食後のデザートも付いて大満足の1500円です。営業時間: 11:00~16:00 (和は予約制) 住所: 岡山市南区緑尾342-2 086-236-8184

ご門徒の「紫原さん」が教えてくれた「あたらしい」美味しかったなあ。肉も魚も野菜も、1つが私の贅肉となり、大きくなって成長させてくれます(60)。食事、幸せです。みなさんのオススメも教えてください。

お知らせ

今年は何だか法話が開けるかも。

報恩講のご案内

●日時● 令和2年1月12日(日) 午後1時~

●場所● 法親寺 本堂

●講師● 浄土真宗本願寺派 布教使 千田匡真 師

※お車は
・隣接駐車場
・臨時駐車場
・玉野市立図書館 駐車場
をご利用ください。